

理学療法かわら版

一般社団法人

山形県理学療法士会

目次

理事コラム	1	高校生理学療法体験 感想	6
2019年度保健衛生関係功労者知事表彰	2	フレッシューズ紹介	8
第29回山形県理学療法学会 趣意書	3	会員動向	11
第38回東北理学療法学会 趣意書	4	事務局より・編集後記	12
認定理学療法士の活躍	5		



理事コラム

職能局担当理事

業務推進部

訪問看護ステーションナーシングなごみ

石川 洋史

令和元年6月より業務推進部の担当理事を拝命しました石川です。会員の皆様におかれましては業務推進部の研修会や活動にご協力頂き、感謝申し上げます。今後も一層、会員の皆様のお役に立てるよう、努力してまいります。理事1年目で僭越ではありますが、今回の理事コラムを担当させて頂きます。

訪問リハビリのことを少しお話させて下さい。いわゆる生活期のリハビリであり、対象疾患は非常に様々で脳血管系、運動器系、難病、高齢(老人)、癌等と広い範囲にわたっています。加えて本人の希望、家族の希望、住環境状況、家族構成等の要因も考えると、一人ひとり違ったりハビリになり、多種多様な対応が必要になってきます。難しくもあり楽しくもあり、やりがいのある領域だと思います。また、以前と比較して訪問リハビリを行う事業所が増加し、需要と供給のバランスが近づいていますが、在宅に戻られてからもリハビリを受けたい方はたくさんおり、まだ供給量が少ない現状です。今後、障がいを持った方の生活を支えていく生活期の理学療法士が増えていくことを願うところです。

さて、「揉んで触って歩かせて」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。数年前に言われた訪問リハビリのイメージ「マッサージをして、軽く動かして、歩かせて終わり」だそうです。今このようなイメージは薄れてきていますが、訪問リハビリに対する世の中の評価はそれほど高くなく、徐々に医療(介護)報酬が少なくなっているのが現状です。この言葉を聞いたとき、今まで一人ひとりに実施してきたリハビリが一緒にたにされ、このような評価をされていることに非常に強い憤りと落胆を感じたことを覚えています。同じような思いをされた会員の方もいらっしゃるのではないのでしょうか。一度植え付けられたイメージの払拭や下がった評価を改善することは容易ではありませんが、訪問リハビリの質の向上を図り、重要性や必要性を改めて感じてもらえるよう、会員の皆様と一緒に研鑽していきたいと考えております。

業務推進部では訪問リハビリの研修会や交流会、地区ごとの勉強会等を企画しておりますので、是非参加して頂ければと思います。

2019年度保健衛生関係功労者知事表彰

令和元年11月25日に夢田利信先生(みゆき会病院)が医療功労者として表彰を受けられました。

表彰委員会では夢田先生に紙上インタビューをお願いし、私達会員のために、貴重なメッセージをお寄せいただきました。是非、会員の皆様にお読みいただき今後の活動の一助として頂きたいと思います。

1. 表彰を受けての感想

身にあまることと本当に嬉しく思っております。また理学療法士会の会長をしたということだけではなく、他の社会活動も評価頂けたなら、尚ありがたく思います。高橋前会長・岩井会長のご推挙に心から感謝しております。

2. 理学療法士を志したきっかけ

中学生の時の怪我とその時済生館病院で(故)井上先生から受けたリハビリが一番のきっかけです。実は最初、山形大学に入学し、特に明確な方向性もなく通学していました。このまま4年間過ごすより、理学療法士になるという明確な目的を持つ方が将来に意味があると感じました。丁度その時弘前大学に理学療法士の養成課程が新設され、受験しこちらを選択しました。背中を押したのは「この仕事はこれから食いつぶれは無いぞ」という母の言葉でした。

3. 理学療法士としての信念

そんな立派なものではありませんが、患者の笑顔を求めないことです。採用試験面接などではよく「患者さんの笑顔のために頑張ります。」という学生が多いのですが、自分に言わせれば患者の笑顔はおまけみたいなもの。その人の自立度を上げるために必要なら、たとえ嫌われても言うことを言い、やることをやる。我々はホテルマン的なサービスとは違うと思います。特に認知症者や子供には笑顔を期待しても無駄です。

4. 理学療法士を続けてきて大変だったこと、どう乗り越えたか

山形大学病院勤務時代は最初のころはPT 1人OT 1人で、1日30名ものありとあらゆる患者を担当していました。もちろんそれは到底リハビリテーションと言えるものではありませんでしたが、それが大学病院の運営・経営陣には全くご理解いただけませんでした。

あの手この手で説得し、病院の増収も約束し、増員をしてきました。

5. 現在の活動内容、取り組み

前回の協会賞受賞の時のインタビューでも答えましたので、簡単に言うと、①理学療法連盟②上市市の介護予防③職場でみんなが働きやすい業務管理です。一応、みんなが忙しい時は患者さんも診ています。

6. 今後の夢

今後というより、もうとっくにハワイのリハ専門病院のリハセンター長になっているはずでした(笑)。みゆき会でオアフ島の西側あたりに日本人向け老人保健施設を作りたいですね。

7. 会員へのメッセージ

これも、かわら版18巻に書きましたが、理学療法しか知らない人にならないで欲しい。今のところ我々は世の中に食わせてもらっていると自分は思っていますが、年寄りを元気にすることで生産年齢を伸ばし、今後の超高齢社会をもっと活性化できるはず。我々理学療法士こそが、それができると信じています。



趣 意 書



『自己実現～自己の理想とする理学療法士になるために～』

第29回山形県理学療法学術大会

大会長 佐 藤 泰

新庄徳洲会病院

近年の社会構造の変化は、理学療法士を取り巻く環境、求められる役割を複雑多岐にし、働き方だけではなく、学び方にも大きな影響を与えていると思います。

我々理学療法士は、社会のニーズや環境の変化に応じた生涯学習を継続することが重要であると考えます。その一方で、必要性を理解しながらも、自身の専門性との違いや組織内での役割等により変化に対応した行動がとりにくい状況になってきていると感じます。

このような課題に直面し役割を見失いそうになった時、自己の理想とする理学療法士像に立ち返ることがとても大切であると思います。その理想像を実現するためには、自ら学ぶことや自ら行動する意識が重要になると考えます。その思いが今ある課題を乗り越える力となり、より質の高い理学療法士への第一歩になると考えます。

そこで、本学術大会ではテーマを『自己実現～自己の理想とする理学療法士になるために～』とし、各々の理想とする理学療法士像に向けて意欲的に取り組む機会にできればと考えています。

基調講演では、目の当たりにしている理学療法士の現状と課題、そして自らの経験を通して自己実現のために理想の理学療法士像を持つことの重要性を提起させていただきます。

シンポジウムでは、県内の若手、中堅、ベテランの3名の先生方に、理想とする理学療法士像、これまでの取り組み、現状とこれからの課題などをご紹介します。各世代の先生方が、自己実現へ向け具体的にどう取り組まれてきたかを知って頂くことで、会場の皆様の自己実現への端緒となる場を作りたいと思っています。

教育講演では、経験学習の第一人者である北海道大学大学院経済学研究院の松尾睦先生より、『経験から学び、人を育てる』と題し、自己の経験をどう捉えどう行動していけばよいのかをご説明頂き、経験学習の観点から自己実現に必要な成長の仕方について学んでいきたいと思っています。

市民公開講座では、柴田内科循環器科クリニックの柴田健彦先生より、『人生の最期を迎えるための心構え』と題し、今後訪れる多死社会を見据え、看取りの現状や本人、家族、関係者にどのような心構えが必要なのか、また理学療法士にはどのような役割が求められるのかをご講演頂きます。

本学術大会が、皆様の理想の理学療法士像に近づくための一助となり、よりステップアップし、それぞれの立場で社会に貢献できる理学療法士に成長できる機会となる事を願っています。多くの会員の皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

会期：令和2年6月20日(土)・21日(日)

会場：東根市さくらんぼタントクルセンター

当日のプログラムについては未確定なところもあるため、確定後にホームページやFAXでのアナウンスを予定しております。

趣 意 書



『理学療法士としての多元的な成長

～理想の未来像を考える～

第38回東北理学療法学術大会

大会長 遠 藤 武 秀

済生会山形済生病院

1965年に発足当時会員数110人でスタートした日本理学療法士協会は2015年には10万人を超え、以後もさらに増加の一途を辿っています。東北ブロックにおいても、1983年に230人で発足して以来、2018年で35年が経過し約30倍の6,773人となりました。理学療法士が活躍する領域は多方面に拡大しており、より広い視野が求められる時代となってきています。このため、我々理学療法士には細分化された専門分野の発展と共に、多様な疾患・障がいに対応できる総合力の向上も必要とされてきています。さらに、自身の年齢や組織内の立場・環境、社会制度の変化などにより周囲から求められる能力も変化します。このような変化に適応する個人の成長には、自分自身の成長の他にも後輩や学生の指導、研究発表、マネジメントなど柔軟で多角的な視点が必要となります。理学療法士としていかに成長し、その存在価値を高め、理学療法をどう社会に啓発し訴求するかということは、個人としても組織としても今後最も重要な部分であると考えます。

前回の学術大会では「理学療法の本質を高める」をメインテーマに、理学療法士としての土台作りについての提案がなされました。その土台からどのように成長するかを検討するため、メインテーマを「理学療法士としての多元的な成長」、サブテーマを「理想の未来像を考える」といたしました。理学療法士として今後成長していく上では目標が必要であり、それぞれの置かれている環境において何を目標としてどう達成するか、会員それぞれが模索していると思います。一方で、結婚や出産、育児、介護などにより個人の生活背景は変化していきます。生活背景の変化に合わせ、目標やその達成プロセスの修正、さらには働き方についても選択が必要となることがあります。近年、働き方改革や理学療法士教育制度の改正など、社会背景が大きく変わろうとしているこのタイミングで、理学療法士の理想の成長のあり方が多岐にわたる事を共有し、若手からベテランまでそれぞれのライフステージや環境で求められる理想の未来像と、現実的な成長の形について考える機会にできればと考えております。

本学術大会において、会員の皆様と理学療法士としての「成長のあり方と形」を多角的な視点で検討し、さらに日頃の成果を多くの皆様にご発表・ご討議いただくことで、明日への成長につなげていただければ幸いです。

山形県理学療法士会会員一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

会期：令和2年10月17日(土)・18日(日)

会場：山形テルサ

詳細はホームページをご覧ください(<http://tohoku.pt-congress.net>)

認定理学療法士の活躍

三友堂病院 富本 裕樹

● 認定理学療法士を目指すきっかけは何ですか？

臨床実習の経験から脳卒中領域には元々興味を持っており、取得していた方が良いんだろうなとは何となく思っていたのですが、実際に取得に向けて行動し始めたのは、急性期病院へ異動となったことがきっかけでした。脳神経外科の医師とやり取りをする過程で、自分の病態理解や評価・介入の不十分さを感じ、少しでも確実な関わりが出来る様にならなければと思い、取得に向けて取り組み始めました。

● 資格所得までの苦勞した点は何ですか？

症例レポートを制限字数内に収めることに苦勞しました。制限字数内で患者情報をまとめるためには記載する情報をかなり絞らなければならず、どの症例もどこを削るか悩みながら作成していました。また、申請書類をまとめることも意外と苦勞しました。協会のマイページを見ながら、このポイントで問題ないか等、何度も確認しながら書類を作成していました。

● 資格所得後の変化や良かった点は何ですか？

取得前は当院のRH室に下肢装具はありませんでしたが、取得後は下肢装具を導入してもらうように働きかけました。職場のスタッフの協力もあり、備品としてGait Innovationを導入し、介入で利用するようになったことが取得後の大きな変化だと思います。

● 今後の取り組みや展望をお聞かせください

現在も行っていますが、資格取得の過程で受講した研修会で学んだことを、今後も部内に伝達・共有していきたいと思っています。また、学術活動にも取り組んでいければと思っています。

● 最後に、これから認定理学療法士を目指す方へアドバイスををお願いします

必須研修会や領域別の研修会を通して、現在の脳卒中領域の理学療法は何が標準なのか、今後どのように進んでいくのか知ることが出来ました。それは自分が勉強すべき方向性を明確にしてくれましたし、患者さんと

関わる上で少し自信になったと思います。具体的に何を勉強すると良いのかわからないという方は、一つ分かりやすい目標になると思うので、取得に向けて取り組まれてはいかがでしょうか。



医療機器・福祉用具販売レンタル
TOTAL MEDICAL COMMUNICATION

株式会社 トーク

日医西通正事業所 第9406017号
福祉用具貸与事業所 0670700434

E-mail: took@coral.ocn.ne.jp

〒997-0806

山形県鶴岡市遠賀原字稲荷 41-2

TEL (0235) 22-1009 FAX (0235) 25-8139

医学書のことならお任せください



日本医書出版協会認定医学書専門店
医学書、看護学書、医書一般

株式会社 高陽堂書店

山形市大野目 3-1-17 TEL 023 (631) 6001 FAX 023 (632) 1168
http://www.koyodo.com/ email info@koyodo.com

高校生理学療法体験



令和元年7月16日～19日に行われた理学療法週間における高校生の理学療法体験の感想を紹介します。

参加された高校生の皆さんはとても真剣に、リハビリや理学療法に対して大変興味を持って体験に臨んでいました。ご協力頂いた施設の皆様、どうもありがとうございました。

【参加した高校生の感想】

- 実際に患者さんと理学療法士の関わる現場をみると、本当の現場だからこそ学べるものがたくさんありました。患者さんの体調に合わせたリハビリメニューを考えること、患者さんとのコミュニケーションなどが大切だと感じて感じました。様々なことに対応出来る臨機応変な考え、多くの知識が必要になると思いました。人と接する仕事なので大変だと思いましたがとてもやりがいのある仕事だと実感しました。今回の体験で今までよりも「理学療法士になりたい」という気持ちが強くなりました。
- 理学療法士という職業を初めて見学し、理学療法士のみなさんが患者さん一人一人に対してどこ動きを改善すれば良いのかを考え、リハビリを支えている姿はとても印象強かったです。また、身体だけでなく、心の面でも患者さんと笑顔でコミュニケーションをとる様子は私の目標とすべき姿でした。患者さん一人一人に寄り添える理学療法士を志したいと思った良い経験になりました。
- 理学療法体験で学んだこととして、同じ職場の方々や患者さんと常にコミュニケーションを取り、患者さんの情報の共有や患者さんに寄り添った、きめ細やかなサポートが出来ているということです。この体験から人の気持ちを汲み取る力は重要だと思いました。人の考えや思いを受け止められるように、幅広い世代の方とのふれ合いを大切にしながら残りの学校生活を送っていききたいと思います。
- 患者にあった適切な行動やコミュニケーションなどが大切であることが分かりました。リハビリとはその人を元の生活に戻すことが重要であり、そのために何をすることが良いのかを知ることが出来ました。この経験を自分の今後の進路に役立たせたいと思います。

- 手術前の検査では患者さんの痛みが出ないように慎重に動かし、また時間をかけないように測定するのはとても大変だと思いました。患者さんとお話する際は、必ず患者さんと視線を合わせて話し共感してあげたりしてとても凄いなと思いました。
- 今日は理学療法体験で沢山の事を教えて頂き、本当に勉強になりました。まず、ユニホームを着て体験できたことが本当に嬉しくて実際に患者さんの日常生活の手助けをすることができて良かったです。コミュニケーションを取りながらどのようなリハビリをしていけば良いのか、また今心配なことは何かなど目を見て話すことが大切だと分かりました。自分のなりたい職業の1つに“理学療法士”が入っているので、今日は実際に体験出来て本当に良い機会だったなと思います。
- 今回体験をしてみて、私がネットで見た事と実際の現場で行われている事は似ているようで少し違いました。リハビリも一人一人に合った方法を沢山ある中から選び、ただ黙々とやるのではなく患者さんとおしゃべりを楽しみながらできるように配慮すること、個々の目標に向けて最大限支援することを実際に体験したからこそ分かりました。そして、ますます理学療法士になりたいという気持ちが強くなりました。
- 私は整形外科で理学療法士の方からリハビリを受けた経験があり、私も理学療法士になりたいと思い今回体験することにしました。最初は少し緊張してしまいましたが、理学療法士の方が優しく説明してくれてリラックスして楽しい体験になりました。理学療法士がするリハビリも沢山の種類があり驚きました。患者さんに合わせて治療を行うことや、医学が日々進歩していて家で学んでいるということが分かりました。今回の体験を通してさらに理学療法士について知ることが出来たので、とても良い体験になりました。
- 今回の体験学習を通して、まず理学療法士の方々は私が想像していたよりも幅広い分野で活躍されていたことに驚きました。私もスポーツをしていて怪我をしてしまった時、理学療法士の方に助けてもらいスポーツを続けることが出来ました。また診断した内容が同じでも、人それぞれで程度が違いコミュニケーションをしている中でその人に合った治療をするなど、患者さんとのコミュニケーションの大切さも知ることが出来ました。今回の体験を活かし、これからの高校生活や自分の進路について考えていきたいと思います。
- 私はスポーツのリハビリを通して理学療法士という仕事を知ったが、理学療法士という仕事の中には色々なリハビリがあるということを知ることが出来た。患者さんに合わせやる気が出るよう努力しているのが分かった。身体が不自由な人が少しでも動きやすくなるようによく考えられていると思った。
- 最初の理学療法士のイメージはスポーツ関係の人達の方が印象が強く、介護の方はあまり知りませんでした。今回の体験で理学療法士の中にも色々な役割があり様々な形で医療と接していることが分かりました。生まれた時から亡くなるまで関わりを持つことが分かり身近なものだと分かりました。また国家資格なのですが、その上にまだ専門や認定といったものまであるのは知りませんでした。
- 最初とても緊張して固まってしまいました。理学療法士の説明があり自分の知っていたことより知らなかったことの方が多く詳しく知ることが出来ました。例えば心臓や癌患者、呼吸のリハビリなど様々な病気の方に携わることのできる良い仕事だということを強く思いました。私の担当してくださった先生はとても優しく質問に対して丁寧に答えてくださり、徐々に緊張もなくなっていきました。実際に患者の方と触れ合い足を上げたり、腕を伸ばしてみたりするのを体験でき理学療法士の仕事を深く学びました。先生と患者の方の密接な関係がとても心に残りました。

フレッシャーズ紹介

内容

①勤務先、②経験年数、③出身地、④出身校、⑤趣味・特技、⑥コメント



渡邊麻有佳

①介護老人保健施設
かがやきの丘
②1年目
③南陽市
④東北保健医療専門学校
⑤ウィンドウショッピング、側転
⑥どんなお客様でも笑顔にさせてあげられるような元気で明るい理学療法士を目標に頑張ります。



高橋 治

①公立高島病院
②1年目
③酒田市
④仙台青葉学院短期大学
⑤サッカー観戦
⑥少しでも多くのことを学び、患者様に信頼され、笑顔を与えられる理学療法士になりたいです。



佐藤 怜奈

①公立高島病院
②1年目
③米沢市
④山形県立保健医療大学
⑤ピアノ、カラオケ
⑥病院のスタッフの皆様、患者様に信頼していただけるよう、日々努力を惜しまず精進していきたいと思っています。



菊地 理愛

①三友堂病院
②1年目
③高島町
④新潟医療福祉大学
⑤乗馬
⑥患者様に寄り添えるPTになれるよう頑張ります。



横沢 佳希

①三友堂病院
②1年目
③長井市
④山形医療技術専門学校
⑤ぬり絵
⑥毎日笑顔でがんばります



大武 朱音

①公立置賜総合病院
②1年目
③山形市
④山形県立保健医療大学
⑤音楽鑑賞
⑥患者さんに寄り添える理学療法士を目指して努力します。



片桐 優太

①米沢市立病院
②1年
③米沢市
④新潟リハビリテーション大学
⑤卓球・ドライブ
⑥患者様によりよい理学療法を提供できるよう日々の学習を怠らず、真摯に学んでいきたいです。



梅津 望美

①米沢市立病院
②1年
③山形県
④山形県立保健医療大学
⑤映画鑑賞
⑥努力を惜しまず研鑽していきたいと思っています。

オーリンク株式会社

山形市北町三丁目8番20号
電話 (023) 681-3633 (代)



義肢・装具・車いす
他整形医療器具製造・販売

(有)エムサポート

〒990-2212 山形市上柳110
TEL(023)687-2800 FAX(023)687-2812
取引銀行 山形銀行宮町支店(普通)0241881



深瀬 友浩

- ①舟山病院
- ②1年目
- ③米沢市
- ④山形医療技術専門学校
- ⑤釣り、ゲーム
- ⑥患者様のために日々精進していきます。



遠藤 岳

- ①三友堂リハビリテーションセンター
- ②1年目
- ③長井市
- ④新潟医療福祉大学
- ⑤動画視聴
- ⑥患者様、ご家族に寄り添いながら、患者様の生活スタイルに合ったリハビリを提供することができるよう小さなことからコツコツとやっていきます。



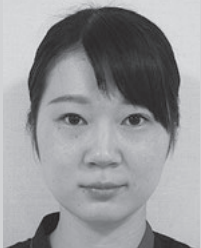
垣副 暁信

- ①三友堂リハビリテーションセンター
- ②1年目
- ③吉野ヶ里町
- ④山形県立保健医療大学
- ⑤九州旅行
- ⑥細かいことに気づけるPTになれるよう、何事にも興味を持って取り組んでいこうと思います。



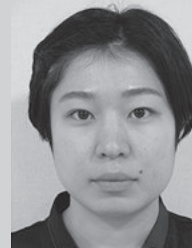
金田 杏樹

- ①三友堂リハビリテーションセンター
- ②1年目
- ③長井市
- ④東北文化学園大学
- ⑤DVD鑑賞
- ⑥まだまだわからないことだらけですが、患者さんや家族さんの意見など聞きながら、患者さんに合ったリハビリを提供できるようにがんばります。



佐藤 佳奈

- ①三友堂リハビリテーションセンター
- ②1年目
- ③米沢市
- ④仙台リハビリテーション専門学校
- ⑤映画鑑賞
- ⑥未熟ではありますが、尊敬される理学療法士になれるよう患者様に寄り添いつつ、日々を大切に患者様の評価・治療を頑張ります。



樋口 知華

- ①三友堂リハビリテーションセンター
- ②1年目
- ③新潟市
- ④新潟医療福祉大学
- ⑤サイクリング・キャンプ・カメラ
- ⑥理学療法士になりまだ間もないですが、患者さんに寄り添いながらリハビリを行えるよう頑張ります。



小野寺 茉友

- ①日本海総合病院
- ②1年目
- ③酒田市
- ④山形県立保健医療大学
- ⑤旅行
- ⑥患者様一人一人の性格など見極めながら個々に合ったリハビリができるよう頑張ります！



武田 葉

- ①庄内余目病院
- ②1年目
- ③酒田市
- ④山形医療技術専門学校
- ⑤バスケットボール
- ⑥毎日、患者様からのいい刺激を受けて勉強しています。これからも努力を忘れず、先輩方にアドバイスをいただきながら成長したいです。



小関 菜月

- ①庄内余目病院
- ②1年目
- ③鶴岡市
- ④東北保健医療専門学校
- ⑤ランニング、映画鑑賞
- ⑥患者様と同じ立場に立ち、患者様のやる気を引き出せるような理学療法士になりたいと思っています。少しずつ成長していけるよう日々努力を重ねていきます。



芳賀 亮太

- ①庄内余目病院
- ②1年目
- ③酒田市
- ④東北保健医療専門学校
- ⑤バスケットボール
- ⑥明るい笑顔で仕事に取り組み、日々勉強し大きく成長していきたいと思います。患者様の発言に対して傾聴し、全力で向き合っていきたいと思います。

思いやりリハビリ・まごころケア

(有) 福祉用品やまがた

介護用品ショールーム

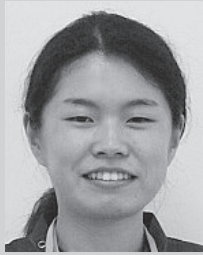
〒998-0842 山形県酒田市亀ヶ崎4-2-40
電話 (0234) 26-1725
FAX (0234) 26-6780

医療の未来を見つめる総合商社



岡崎医療株式会社

■本社 山形市あこや町三丁目4番3号
■山形営業所 〒990-0025 ☎023(代)623-0546番
■鶴岡営業所 鶴岡市大字安丹字村上4番10号
〒997-0057 ☎0235(代)22-0106番



栗野 美鈴

- ①庄内余目病院
- ②1年目
- ③天童市
- ④山形県立保健医療大学
- ⑤スポーツ観戦
- ⑥患者様の気持ちに寄り添えるように、相手の立場になって考えられるように頑張りたいと思います。毎日、最善を尽くすことができるように努力していきたいと思っています。



前田 恭兵

- ①庄内余目病院
- ②1年目
- ③酒田市
- ④東北文化学園大学
- ⑤食べ歩き
- ⑥病院ではたくさんの事を学ばせて頂いています。少しでも患者様の力になれるよう努力していきたいと思っています。



佐藤 優

- ①鶴岡市立湯田川温泉リハビリテーション病院
- ②1年目
- ③鶴岡市
- ④山形医療技術専門学校
- ⑤スポーツ
- ⑥笑顔を決やさず患者様に接し、信頼して頂けるPTになりたいです。



今井 綾

- ①鶴岡協立リハビリテーション病院
- ②1年目
- ③鶴岡市
- ④仙台リハビリテーション専門学校
- ⑤アウトドア
- ⑥理学療法士として積極性を大切にして、患者様の役に立てるように頑張ります。



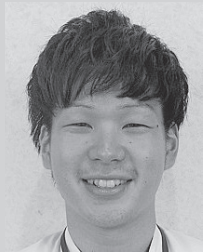
小山 瑞希

- ①鶴岡協立リハビリテーション病院
- ②1年目
- ③酒田市
- ④山形医療技術専門学校
- ⑤古着屋巡り
- ⑥患者様の訴えに対して親身になりその人に合った理学療法を提供できるよう頑張ります。



佐々木里帆

- ①鶴岡協立リハビリテーション病院
- ②1年目
- ③庄内町
- ④山形県立保健医療大学
- ⑤動画鑑賞
- ⑥多くの知識・技術を身につけ、患者様に信頼していただけるよう頑張ります。



高橋 優斗

- ①鶴岡協立リハビリテーション病院
- ②1年目
- ③遊佐町
- ④新潟リハビリテーション大学
- ⑤Youtube鑑賞、ショッピング
- ⑥病院の学習会や自己学習に積極的に取り組み、患者様に信用される理学療法士になれるように頑張ります。



中根ゆき乃

- ①医療生活協同組合やまがた鶴岡協立病院
- ②1年目
- ③山形県高畠町
- ④山形県立保健医療大学
- ⑤ライブに行くこと
- ⑥信頼される理学療法士になれるように頑張ります。



松永 夏帆

- ①医療生活協同組合やまがた鶴岡協立病院
- ②1年目
- ③山形県鶴岡市
- ④山形医療技術専門学校
- ⑤ドライブ、睡眠
- ⑥先輩方のリハビリからたくさん吸収し、より良い理学療法士になれるように日々努力していきたいと思っています。



内野 貴博

- ①介護老人保健施設ひだまり
- ②1年目
- ③酒田市
- ④新潟リハビリテーション大学
- ⑤映画鑑賞
- ⑥患者様に寄り添うことのできる理学療法士になりたいです。



有限会社

営業品目

義手・義足・コルセット・補装具
補助ステッキ・松葉杖・車いす
整形医療器具

厚生労働省
山形県福祉
福祉法義肢製作所指定

山形義肢研究所

代表取締役 植松 茂夫

山形市飯田五丁目5番39号
電話 (023) 632-5214

福祉用具の製作・販売・レンタル

風の郷工房(有)

座位保持装置・車椅子
電動車椅子・歩行器など

東置賜郡高畠町一本柳 2535-1
TEL 0238-52-1446 FAX 0238-52-1411
URL: <http://www.kazenosato.co.jp/>

◆ 会 員 動 向 ◆

(令和元年9月17日現在)

【所属先変更】

山口 聡子	山形県立新庄病院
佐藤 小元	介護老人保健施設のぞみの園
渋谷 敏子	社会福祉法人恩賜財団済生会支部山形県済生会
渡辺 徹	訪問看護ステーションまいづる
高橋 則路	東北中央病院
島田 佳美	第二白水荘
佐藤 啓壽	特別養護老人ホーム白水荘
柴田 哲也	特別養護老人ホーム大寿荘
本間 豪	日本海総合病院
荒井 珠美	公立置賜南陽病院
佐藤 徳香	障がい者支援施設光生園
赤松亜紀奈	ほっとin福寿草
志田 光	介護老人保健施設余目徳洲苑
本間 和	酒田健康生活協同組合
佐藤 大介	三友堂リハビリテーションセンター
金子 優樹	日本海酒田リハビリテーション病院
本間 美佳	訪問看護ステーションハローナース
工藤美紗子	地域密着型特別養護老人ホーム眺葉の家
佐藤 教文	デイサービス花
大森 由実	セカンドハウス彩祐結
中川 響子	山形市立病院済生館
後藤 健	西川町立病院
富樫 綾香	山形ロイヤル病院
小林 梓	サテライト老健ちわら
戸田 直智	身体障害者更生施設山形県立梓園
渡部 聡太	夢のみずうみ村すまいる
佐藤 匡	鶴岡市社会福祉協議会 くしびきデイサービスセンター
竹田 舞子	介護老人保健施設フローラさいせい
沼澤 慎介	米沢市立病院
山口 広樹	篠田総合病院
佐藤 美里	三友堂リハビリテーションセンター
阿部 友紀	陵南さとう整形外科
近野 友紀	訪問看護ステーション ライズ
加藤 良	町立金山診療所
芳賀 直美	朝日町立病院
前田 杏奈	鶴岡協立リハビリテーション病院
高橋みゆき	公立置賜総合病院

長岡 望	至誠堂総合病院
田中 奨也	公立置賜長井病院
齋藤 雄大	介護老人保健施設さくらパレス
遠藤 広大	サンシャイン大森
南方 知沙	公立置賜総合病院
榎本 崇紀	三友堂リハビリセンター
斎藤 貴広	鶴岡市社会福祉協議会 ようら老人デイサービスセンター
嶋田 夏希	特別養護老人ホームながまち荘
福澤由貴恵	山形県立こども医療療育センター
川妻 崇之	鶴岡市立荘内病院
菅原 新斗	美咲クリニック
菅原 愛理	鶴岡協立リハビリテーション病院
嶋貫 竜也	三友堂リハビリテーションセンター
佐藤 梓	山形大学医学部附属病院
金田 杏樹	三友堂リハビリテーションセンター

【他士会から転入】

東海林崇弘	福島県	天童市民病院
大浦 徹男	宮城県	山形徳洲会病院
鈴木栄三郎	宮城県	山形県立保健医療大学
池田 登顕	宮城県	山形大学医学部附属病院
半澤 圭祐	宮城県	介護老人保健施設ナーシングホームさくらんぼ
清野 卓	山梨県	山形済生病院
清野 夏実	福島県	きらめきの里
後藤 隆太	福島県	訪問看護ステーション 心意気
鐘水 健人	神奈川県	国立病院機構山形病院
原田 初美	北海道	公立置賜総合病院
伊藤 慎悟	岩手県	篠田総合病院
細田 弘樹	宮城県	みゆき会病院
柊屋 佳紀	東京都	国立病院機構米沢病院
小嶋 武道	千葉県	介護付き有料老人ホームやすらぎ苑

安心と信頼

・前腕義手・股義足・下腿義足・骨格構造義肢・
(大型短断端を含む)

・腰・胸椎装具・靴型短下肢装具・歩行補助つえ・車イス・
(コルセット)

山形県指定一級義肢装具士 安達 武雄
安達ブレイス製作所 山形市江保3丁目15-1
TEL (023) 681-0456

◆山形県厚生省労働省指定◆

(有) 渡部 義肢

◆営業品目◆
義足・義手、コルセット、車椅子、ステッキ、下肢装具、上肢装具、骨格義足(モジュール)

〒997-0861 山形県鶴岡市桜新町8番地52号
TEL (0235) 25-9366 FAX (0235) 25-9364

●定期的なマイページの確認をお願いします

日本理学療法士協会ホームページ内の「マイページ」の定期的な確認をお願いいたします。「マイページ」内の、会員専用コンテンツでは、教育、学術、職能、福利厚生情報が掲載されております。また、異動申請、会員情報の更新などの各種申請が可能です。

●会員異動届の手続きは済んでいますか

他都道府県理学療法士会からの転入、自宅住所および勤務先の変更、改姓された方は、「マイページ」より手続きをお願いします。

●会員区分について

会員の皆様の中で、自宅会員として異動申請される方がいます。日本理学療法士協会において、会員区分として、勤務先をもつ会員は勤務先会員となります。「マイページ」にて会員区分をご確認の上、現在の登録と異なる方は異動申請の手続きをお願いいたします。

●楽天カードでの会費の納入をお願いします

日本理学療法士協会では、会費納入用クレジットカードとして「楽天カード」を指定しております。会費納入の漏れがなくなり、手数料も無料です。「マイページ」よりお申し込みください。

●新人教育プログラム修了には、マイページでの修了申請が必要です

マイページ内「生涯学習管理」メニュー中の、「生涯学習管理」-「履修状況確認」-「新人」-「修了申請」にて、手続きをお願いします。新人教育プログラムを修了していない場合、認定・専門理学療法士取得に必要な生涯学習ポイントの取得ができません。また、地域包括ケア推進リーダー、介護予防推進リーダーの取得要件を満たしませんので、ご注意ください。

福祉用具開発・レンタル販売 <http://www.tamatsu.jp>



本社 山形県鶴岡市美咲町32-7(〒997-0857)
TEL 0235-23-6333 / FAX 0235-25-3889



オーダーメイドの福祉用具

株式会社 ライフケアサポート

山形県東根市温泉町1-13-10
TEL 0237(43)6833 FAX 0237(43)6832

生命科学・医療福祉分野を総合的にサポートする



株式会社 シバタインテック

■山形支店 〒990-2323 山形県山形市桜田東二丁目1番21号
TEL: 023-642-8153 / FAX: 023-623-5853
本社(仙台)・庄内営業所・鶴岡営業所・郡山営業所・ロジスティックセンター・メンテナンスセンター

あなたの笑顔が見たいから
株式会社 蔵王サプライズ

●リネンサプライズ ●ホスピタルリネン事業部 ●ホームヘルスケア事業部 ●リースキン事業部

ホームヘルスケア事業部 山形市銅町二丁目21番4号 TEL (023) 674-9600
支店・営業所 仙台支店/新庄営業所/庄内営業所

編集後記

今号は内容盛りだくさんとなっております。特に各方面で活躍されている理学療法士、今年から仲間入りした理学療法士、そして未来の理学療法士たちの話題には刺激を受けますね！来年度は山形で東北理学療法学会大会が開催されます。山形を中心に東北を盛り上げていきましょう！令和初年度も早くも終わりを迎えますが、新型コロナウイルスの流行も早く収束して欲しいと願うところです。

広報部では会員の皆様の声を随時募集しております！是非よろしくお願いします！

広報部部長 国立病院機構山形病院 石川

- 発行／一般社団法人 山形県理学療法士会
- 発行者／岩井 章洋
- 編集者／鈴木 健太
- 広報部／E-mail: ptkouhoubu@yahoo.co.jp